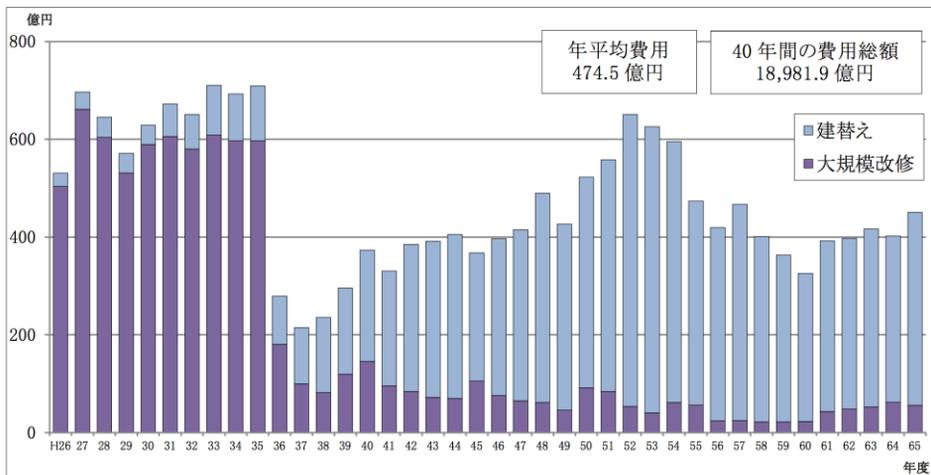


公共施設マネジメント

「拡充」から「縮充」への発想転換

東洋大学客員教授
南 学

<図表 21 更新・大規模改修費用の推計額（平成 26 年度～平成 65 年度）>



現在 (A)	将来 (B)	差引 (A - B)	比率 (B / A)
271 億円	474 億 5,000 万円	▲ 203 億 5,000 万円	175.1%

「時限爆弾」としての公共施設

- 市民の生命と財産を脅かす「時限爆弾」
- 業務上過失致死傷罪が職員に適用される？
- 更新費用の財源確保が中心課題

2011.3.11東日本大震災
九段会館(東京)天井崩落



2012.12.2中央自動車道
笹子トンネル天井版崩落

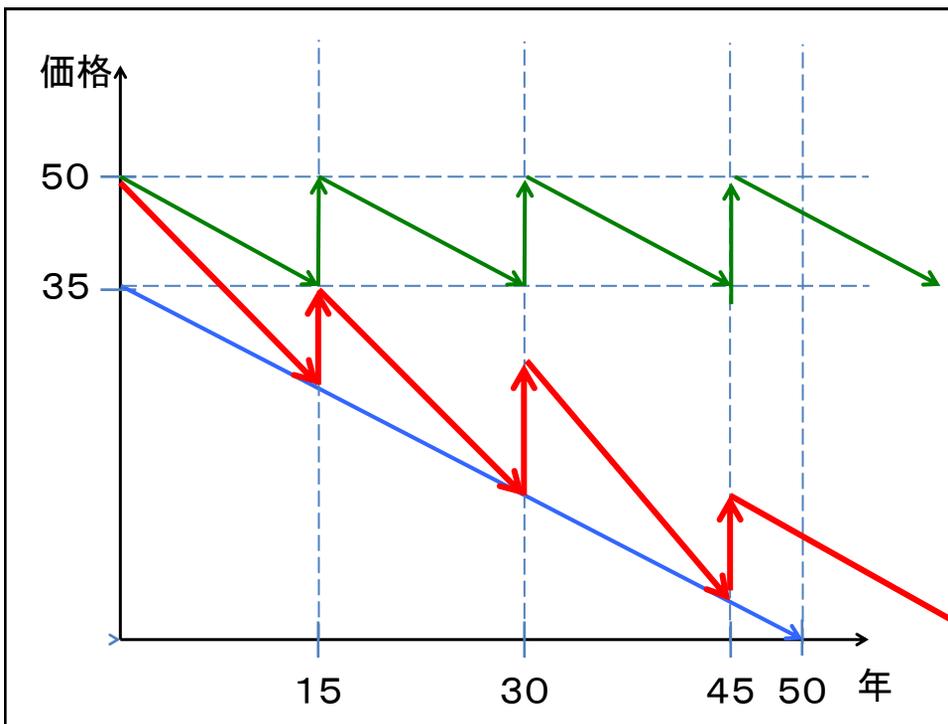


公共施設管理上の業務上過失

- 平成18年7月、ふじみ野市大井プールで小学2年生の児童が給水口に吸い込まれ死亡するという事故が発生した。
- このプールの管理は民間事業者へ業務委託していたが、最高裁は市の担当職員の業務上過失致死傷罪を確定した。
- 施設所有者は、業務上、観客等の安全を確保できる施設を提供する責務を負っている。

公会計改革との結合

- 固定資産台帳で、正確な状況把握
- 設備の減価償却の組み込みで「老朽化」判定
- 建物、設備情報で更新の優先順位判断
- 事業別、施設別「財務諸表」でフルコスト把握
- 「運営」から「経営」への発想転換
- プロジェクト・ファイナンスの導入も視野に



公共施設マネジメントの「方程式」

$$\begin{aligned} \text{財源確保} &= \text{総面積の統廃合} + \text{民営化} \\ \text{(課題)} & \quad \text{(面積圧縮率)} \quad \text{(経費圧縮率)} \\ & + \text{受益者負担増} + \text{遊休資産活用} \\ & \quad \text{(受益偏在改善率)} \quad \text{(売却・貸付率)} \end{aligned}$$

単純な面積圧縮ではない(縮充で)

7

行政サービスの「ポートフォリオ」

限定された財源

||

$$\begin{aligned} & \text{福祉・医療} + \text{公共施設マネジメント} + \text{防災・防犯} \\ & \text{(介護・健保)} \quad \text{(縮充)} \quad \text{(命と財産)} \\ & + \text{教育} + \text{道路・上下水道料} \\ & \text{(次世代への投資)} \quad \text{(生活インフラ)} \end{aligned}$$

市民による選択肢が提起されている

8

稼働時間は非常に少ない

学校施設の稼働率試算

- 月 10か月 80%
- 週 5日間 70%
- 日 7時間 30%

$$1.0 \times 0.8 \times 0.7 \times 0.3 = 0.168 (16.8 \%)$$

特に、屋外プールは3週間程度しか使われない！

公立図書館の利用者は地域住民の1割程度にすぎない(約9割が経費を負担)



意味のない「一人当り貸出冊数」

貸出登録率は20%程度

年に1回以上の利用はその半分程度

利用者の1割が9割の貸出を受ける

年30回以上は0.1%の事例も

貸出冊数よりも入館者数で評価すべき

子育てママの支援で、人口減少を緩和する

新生児
毎年、約1200人

0-2歳児約3,400人の大半約2,000人は家庭内保育

この中で、2、3割のママが「もうひとり」と思えば

公的保育サービス利用 1,267人
子育てひろば 12人
コロコロの森 103人

人口維持に近づく

総合計画では、H32までの8年間で年少人口は2600人減少
年間330人増えれば増加に

- 子どもが欲しかったら
- 妊娠したら
- 育児に悩んだら

いつでも、図書館・公民館へ誰かがサポート
好きナだけ、頼ってください

参考事例①大和市文化創造拠点シリウス

コンセプト：図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内子ども広場。
4つの施設それぞれの個性の融合により、未来につながる創造力を育み、芸術文化活動の道標となり、市民の心に一体感を生み出す施設。



参考事例②ひと・まち・情報 創造館武蔵野プレイス

コンセプト：これまでの公共施設の類型を超えて、複数の機能を積極的に融合させ、図書や活動を通して、人とひとが出会い、それぞれが持っている情報（知識や経験）を共有・交換し、知的な創造や交流を生み出し、地域社会（まち）を活性化する活動支援型の公共施設。



参考事例③ TOKO-TOKOおたわら



1F TOKO-TOKO
ふれあいショッピングフロア



2F 子ども未来館



オムツ替え室

3F 市民交流センター



4F 大田原図書館



資本金1億円 出資者と出資割合

大田原市内個人	61	25.1%
大田原市内法人	52	18.5%
大田原市外個人・法人	21	4.1%
金融機関	5	16.9%
大田原市・大田原商議所	2	36.0%
合計	141	100%

表1 維持管理業務の一部の実施対象となる公の施設（施設一覧）

施設名称	住所	対象業務														
		施設整備	防火設備保守点検	電気保安	空気調和設備保守点検	自動ドア保守点検	昇降機保守点検	防虫駆除	清掃	環境衛生	浄化槽保守点検	設備巡回点検	中央監視装置点検	直営電源装置点検	舞台設備点検	非常用発電機設備点検
本庁舎	吉野下430		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
仲南支所	生間415-1		○	○	○	○	○		○			○	○			○
琴南支所	造田1974-1		○	○	○	○					○	○	○			○
美合出張所	川東1494-1		○	○												
仲南老人福祉センター	生間415-5		○	○												
造田診療所	造田1982-1		○	○		○										
美合診療所	川東1493		○			○										
造田歯科診療所	造田1974-1		○			○										
美合歯科診療所	川東1494-1		○													
火葬場	吉野4204-6		○	○	○	○			○							
リサイクルステーション	長尾1156-1		○	○												
水道事務所	吉野4300-11			○					○							
琴南中学校	中通838		○	○	○											
琴南小学校	造田1984-1		○	○	○											
長炭小学校	炭所西1431-2		○	○	○											

（出典）「まんのう町立満濃中学校改築・町立体育館等複合施設整備事業」における法定保守点検業務（対象施設・対象業務）一覧より（一部抜粋）

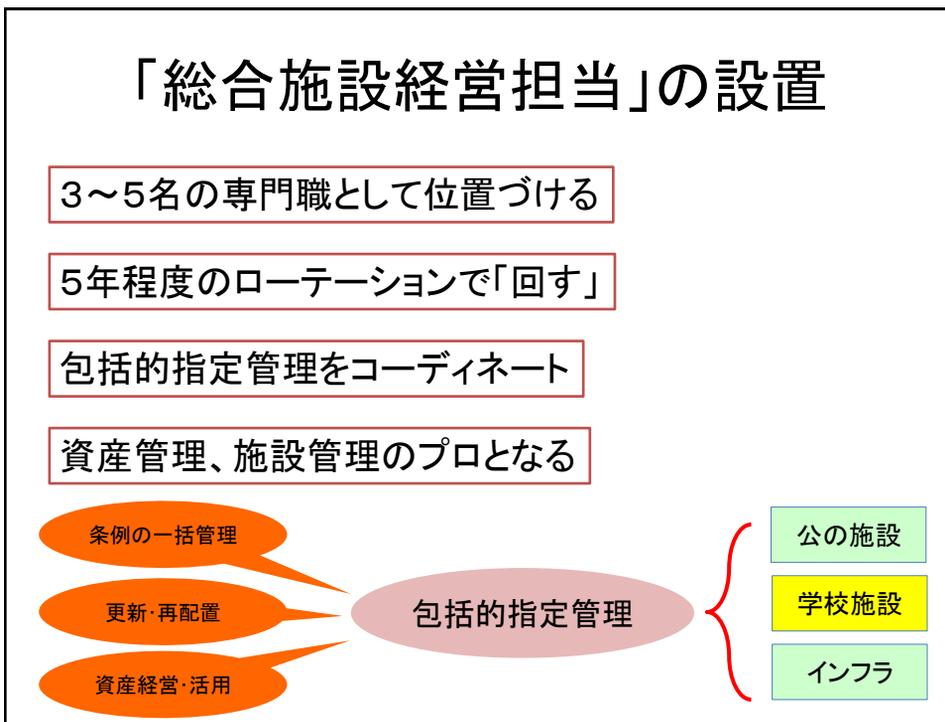
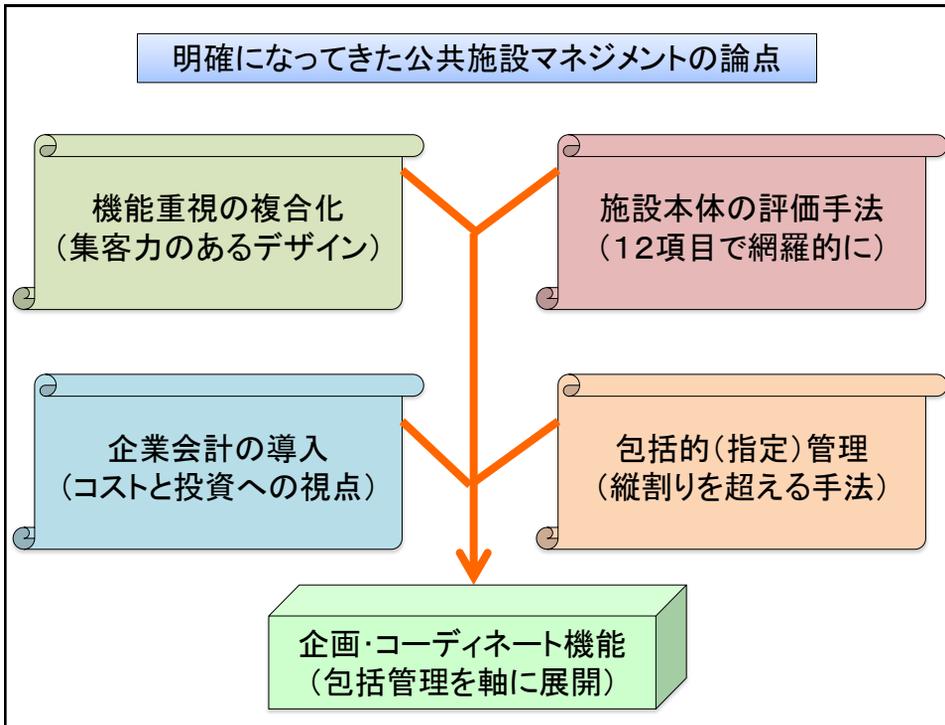
公共施設の包括管理のインパクト

- まんのう町、我孫子市、流山市と進化
- 誰が、施設の安全管理に責任を持つのか
- 仕様書も見積書もチェックできない実態
- 数百本の無責任「契約」コストは数千万円に
- 一本化で、安全責任と経費節減を達成
- 地元業者にも大きなメリット
- 予算編成・執行の工夫で対処できる

もし、屋内プールを設置したら

- 小中学校のプールを廃止して、共有化できる
- 学校プールの稼働は、年に1か月以下
- 水泳指導は、数時間しかない
- 小学校の先生は、水泳指導ができていない
- 佐倉市、岡山市で民間に水泳指導委託
- 屋内プールなら年間計画で、確実な指導
- 巡回バスがあれば、通院・買物バスにもなる







参考：

- 自治体アウトソーシングにおける事業者評価
 ー 指定管理者（制度）のモニタリングと第三者評価

南学著
 （学陽書房：H20. 11）
- 実践！「自治体ABC」によるコスト削減
 ー 成果を出す行政経営

南学編著
 （ぎょうせい：H18. 9）
- 行政経営革命
 ー 「自治体ABC」によるコスト把握

南学編著
 （ぎょうせい：H15. 5）
- 横浜市改革エンジンフル稼働
 ー 中田市政の戦略と発想

南学／上山信一編著
 （東洋経済新報社：H16.1）
- ここまでできる 実践
 公共ファシリティマネジメント

南学（共著）／小島卓弥編著
 （学陽書房：H26.11）
- 先進事例から学ぶ 成功する公共施設マネジメント**
 ー 校舎・体育館・プール、図書館、公民館、
 文化施設、庁舎の統廃合と利活用の計画から実践まで

南学（編著）
 （学陽書房：H28. 10）

* 現在、月刊「地方財務」（ぎょうせい刊）に「公共施設マネジメント（老朽化と財政難への「経営」が試される）」と題して、連載中です。

〔お問い合わせ〕 mminami@agate.plala.or.jp